

事 務 連 絡
平成25年5月15日

剣道部顧問 様

下記の件について宜しくお願いいたします。

1, 剣道四・五段審査会の実施について

受審希望者は、申込書に審査料を添え、6/24(月)迄に、書留にて申し込み下さい。
学科問題解答用紙につきましては、申し込み後、ご本人に郵送いたします。

問い合わせ・申込先：埼玉県剣道連盟高校剣道連盟事務局
埼玉県立大宮東高等学校内
津坂 宗秀

〒337-0021

さいたま市見沼区膝子567

TEL 048-683-0995

FAX 048-680-1900

埼 剣 連 第45号
平 成 25年 5月 8日

各加盟団体長 様

公益財団法人 埼玉県剣道連盟
会 長 野 澤 治 雄

剣道段位審査会(四段・五段)の実施について (通知)

このことについて、下記のとおり実施いたします。
つきましては、受審資格等を確認の上、申込まれるようご通知申し上げます。

記

- 1 日 時 平成 25 年 7 月 21 日 (日)
五段：午前 9 時 10 分受付・9 時 40 分受付締切り 10 時開始
四段：正午受付～12 時 30 分受付締切り 午後 1 時開始
- 2 会 場 埼玉県立武道館 (主道場)
- 3 資 格 (公財)埼玉県剣道連盟加盟団体会員で剣道四段・五段受審有資格。
※四段： 三段取得後、三年経過した者。(平成 22 年 7 月末日以前に得した者)
※五段： 四段取得後、四年経過した者。(平成 21 年 7 月末日以前に取得した者)

4 審査料

区 分	四 段	五 段
審査料	6,000 円	9,000 円
再審査	1,300 円	1,500 円

5 登録料

区 分	四 段	五 段
一 般	13,000 円	18,000 円
高齢者	10,000 円	13,500 円

※高齢者は、審査日当日に 70 歳以上の方

6 申込方法

- ①受審申込個票、審査会申込書に審査料を添え、加盟団体で、一括して申し込むこと。(納入した審査料・登録料は、返金しません。)
- ②個票は本人が正確に記入すること。
- ③現有段位受領年月日、県名(都は区名)を間違えないこと。
- ④改姓した人は、旧姓を併記すること。
- ⑤全剣連番号は、必ず記入のこと。

7 学科問題

- ①別添『剣道審査会学科問題』に対する答案を受審当日に掲示紙で自分の受審番号を確認し、答案用紙に記入の上、受付時に係員に提出する。
- ②用紙は、埼玉剣連指定のものとする。
- ③答案は、連盟規定用紙1枚にまとめる。
以上に違反したものは学科不合格とする。
- ④ボールペン、鉛筆どちらでもよい。

- 8 (公財)埼玉県剣道連盟として傷害保険に加入しております。
なお、審査中の負傷、疾病については応急処置のみおこないます。
保険証を持参すること。

9 個人情報保護法への対応 (以下を申込者に周知徹底させてください。)

申込書に記載される個人情報(登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等)は(公財)埼玉県剣道連盟が実施する本審査会運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ)に公表することがある。

10 申込期日 平成25年6月25日(火) 必着

11 申込先 公益財団法人 埼玉県剣道連盟

剣道段位審査会学科問題（四段・五段）

平成25年7月21日（日）

【四 段】

1. 「有効打突の条件」について説明しなさい。
2. 「刃筋」について説明しなさい。
3. 「正しい鍔ぜり合い」について説明しなさい。

【五 段】

1. 「指導者の心構え」について説明しなさい。」
2. 「攻め・崩し」について説明しなさい。
3. 「平常心」について説明しなさい。

(注) 学科試験用紙は(公財)埼玉県剣道連盟指定用紙「緑色」を使用して1、2、3各問題に対する全ての解答を1枚以内にまとめること。

剣道 居合道 杖道 審査会申込書

加盟団体No		加盟団体名		申込日 平成 25年 月 日						
38		高 校								
受審項目を○で 囲んでください		審査会場				審査日時		1日目 2日目		
初	二	三	四	五	六	七	八	錬士 教士	再審	実技合格月日
								形	学科	
全剣連番号		現段級位受領年月日		現段位登録申請県名		錬士受領年月日				
		昭 平 年 月 日								
氏 名		旧 姓		性別		生 年 月 日		年 齢		
刀がナ				男		大				
氏名				女		昭 年 月 日		平		
〒		住		所		電 話 番 号				

職業番号を○で囲んでください

1 中学生	2 高校生・大学生・専門学校等	3 警察官	4 自衛官
5 教 員	6 公務員	7 会社員	8 自営業
9 農林水産業	10 主 婦	11 その他	12 無 職
学校名		学年	下部団体名

学校名、学年欄は中学生・高校生・大学生・専門学校生のみ記入して下さい。

----- キリトリ -----

加盟団体控え

申込日 平成 25年 月 日

刀がナ						審査日時				
氏名						審査会場				
受審項目を○で 囲んでください	初	二	三	四	五	六	七	八	錬士 教士	再審
									形	学科
〒	住		所		電 話 番 号					
学校名		学年		下部団体名						

「審査会申込書」記入上の注意事項

※ 下記の注意事項に従い、記入もれや誤記がないよう、証書で確認し、かい書で丁寧に記入してください。誤記があると、合格者全員の証書の交付が大幅に遅れます。

※ 審査会申込書は、各自の所属する加盟団体の受付要領に従い、加盟団体へ提出してください。

※ 個人情報保護法への対応について

申込書に記載される個人情報(登録県名、称号、段位、漢字氏名、仮名氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等)は(財)全日本剣道連盟及び(公財)埼玉県剣道連盟が実施する審査会運営のために利用します。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人化情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがあります。更に、剣道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがあります。

- 1 審査会申込書 受審する項目(剣道、居合道、杖道)を○で囲む。
- 2 申込み日時 申込書を各加盟団体に提出する月日を記入する。
- 3 加盟団体No 下記の加盟団体の整理番号を記入する。

1 草加	6 杉戸	11 行田	16 川越	21 川口	27 大宮	32 深谷	37 警察
2 八潮	7 久喜	12 所沢	17 飯能	23 蕨	28 上尾	33 寄居	38 高校
3 越谷	8 幸手	13 東入間	18 西入間	24 戸田	29 鴻巣	34 本庄	39 居合道
4 吉川	9 加須	14 狭山	19 東松山	25 朝霞	30 北本	35 秩父	40 大学
5 春日部	10 羽生	15 入間	20 小川	26 浦和	31 熊谷	36 小鹿野	41 杖道
- 4 加盟団体名 上記の加盟団体名を記入する。
- 5 受審項目 受審しようとする、初段～八段、錬士、教士、再審のいずれかを○で囲む。再審は、形、学科のいずれかを○で囲み実技合格年月日を記入する。審査会場、審査日時項目は受審者すべてが記入する。審査日時1日目、2日目の項目は、八段受審者のみ希望の日を○で囲む。
- 6 全剣連番号 現段位の証書に記載された全剣連番号を記入する。誤記入、記入もれが多いので注意する。現段位を他県で登録申請した者は、特に注意する。初段受審者は記入しない。
- 7 現段級位受領年月日 現段級位の証書に記載された年月日を和暦で記入する。現段位受有後、下記規定の修業年数に満たない者は受審できない。

初段 一級受有後30日以上で、 受審日に満13歳以上の者	五段 四段受有後4年以上修業した者
二段 初段受有後1年以上修業した者	六段 五段受有後5年以上修業した者
三段 二段受有後2年以上修業した者	七段 六段受有後6年以上修業した者
四段 三段受有後3年以上修業した者	八段 七段受有後10年以上修業し、 年齢46歳以上の者
- 8 現段位登録申請県名 初段受審者は記入しない。登録申請をした県名を記入する。東京都の場合は、区まで記入する。
- 9 錬士受領年月日 教士受審者のみ記入する。錬士の証書に記載された年月日を和暦で記入する。
- 10 錬士、教士受審資格 錬士 六段受有後1年以上経過した者。
教士 錬士受有者で、七段受有後2年以上経過した者。
埼玉連派遣講師の講習を年度内に2回以上受講していること。
剣道手帳の「講習会参加確認印ページ」上部に氏名を自筆し、A4版でコピーを取り、審査会申込書の裏面にのり付けする。
- 11 氏名、住所 振り仮名は片仮名で記入する。生年月日は和暦で記入する。
年齢は受審日を起算とする。
旧姓は現段位の証書に記載されている姓を変更する場合のみ記入する。
- 12 職業欄 該当する職業の番号を○で囲む。
1, 2に該当する者は学校名、学年を記入する。
- 13 下部団体名 活動している○○道場、○○剣友会、○○スポーツ少年団、学校名、等を記入する。
- 14 加盟団体控え 審査会申込書に記入した項目と同じ事項を記入する。